PICO

首都圏マニラ／安全・快適／新興経済圏内

留学 フィリピン英会話研修センター

日本人の教育環境は日本人経営が準備します!

限りなく英語圏のフィリピン!

フィリピンは、アメリカ・イギリスに次ぐ世界で3番目に英語を話す人口が多い国と言われます。フィリピン語(タガログ語)自身は地方性があって言語としての完結性に乏しくフィリピン全体で通用しません。だから学校授業は英語使用も多く公文書もほとんど英語です。英語教師は、厳しくアメリカ英語教育を受けており、まさに全世界で通用する英語教師です（ビジネス英語コンテスト世界No.1・2位 米国・3位 英国)。世界を舞台にする「コールセンター」が一番多い国はフィリピンであることがその実証でもあります。

フィリピン留学の特別な意義

もちろんネイティブ英語圏と言われる欧米留学も大きな意義があります。でも初歩からはじめる日本人には、この英語環境によってどれほどの実力が身につくのでしょうか？　かなりの費用と長期留学が必要ですよね。……効率よくステップアップするにはフィリピンが有効です。

欧米教育はグループレッスンが主体ですが、フィリピンの「マンツーマン教育」はフィリピン留学の最大の特徴です。そして、ホスピタリティあふれる教師との個人授業は、間違いなく「おしゃべりするあなた」へと変身させるでしょう。これは、さらにステップアップするための「偉大な一歩」となります。それは安価な留学費用で可能です。

2020.04.01発行

当校はフィリピン政府からの認可登録校です (PICO Philippines Inc.)

TESDA
Technical Education and Skills Development Authority（登録 NTR2012130300008）

当校は、フィリピン政府から教育機関(英会話学校)として認可登録されています。私たちは公の審査を経た信頼ある学校として留学生へのサービスを提供します。

BUREAU OF IMMIGRATION
(登録 AAFS NO.RADJR-2012-033)

フィリピン留学にはSSP(特別就学許可証)等出入国管理局の許可が必要です。当校は代理申請の資格を取得しております。

It's more fun in the Philippines

フィリピン政府観光省認定ESLパートナー校として、公式ページにリストアップされ、またフィリピン留学普及協会(PSAA)の認定校です。

安全な研修環境をご提供！

FACILITIES

安全・快適な マニラ新興ビジネス圏アラバン

ニノイ・アキノ国際空港から南に向かい、車（スカイウェイ）で20分程度の所に首都圏マニラの新興ビジネスエリア・アラバン（Alabang）があります。その中の一角がマドリガルビジネスパーク（Madrigal Business Park）です。

アラバンには多くの日本企業も進出しており、きれいで高級感のある環境ですので安心して学習に打ち込むことが出来ます。

研修施設（宿舎・ホテルも全てマドリガルビジネスパーク内）

経営・名称	PICO Philippines Inc.／PICOフィリピン英会話研修センター
所在地	Ground Floor, Energy-OPT Building Prime Street, Madrigal Business Park 2, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila, Philippines
学校設備	事務室、教員室 研修室（マンツーマン&グループレッスン等）、ミーティング、食事スペース、Wifi、エアコン、水サーバー、トイレ等
収容人数	50（日本人率99%）
日本語	意思疎通が充分可能なフィリピン人又は日本人

集中できる「フィリピン指折りの研修最適地」

(1) そこに開かれた新興経済圏アラバンAlabangは、フィリピンの政治経済の中心地メトロマニラの一角とは言え、雑踏、混乱、渋滞、危険エリアと言われる評判とは縁がありません。閑静にして、しかも新興経済圏としてビジネスを動かす環境を持っているのです。

(2) 進出日本企業のハブとも言える地理的環境
このアラバンから、さらに南に向かうと日系企業（工場）の多い工業団地があり、ルソン島南部工業団地への要路でもあります。近年、政府が開発を始めたカビテもありここへの国道には日本の名だたる運輸業者の拠点があります。まさにアラバンは日系企業進出へのハブとも言える地理的ポイントなのです。

(3)「最もストレスが無い学習環境」と評されました。
ある企業さまから、PICOは各地留学先の中で「最もストレスが無い学習環境No.1」と評価して下さいました。
このストレスが無い学習環境とは、
1) ゆったりとした地域・快適な生活環境
2) 個々人に適用した教育カリキュラムで「集中できる研修システム」
3) 最適な学習環境づくりへのスタッフの迅速な対応

「研修」は単なる「授業」ではありません。徹底したマンツーマン教育をベースに、さらにフィリピン人（異国人）との校舎内外での様々なコミュニケーションを通して実践的な交流を進めます。

その教育によって生まれるものは「英会話がうまい日本人」ではなく「グローバルな資質を持った日本人」を作り出します。

快適な研修生活をご提供！

ACCOMMODATION

PICOの研修スペースは街全体です

PICO研修センター周辺にレベルの高い各種商店、大規模ショッピングモールがあります。
地域警備もしっかりしておりますので実際のフィリピン生活との交流を経験できます。

フィリピンへいらっしゃった時のオリエンテーションで、この地域をご案内します。

いかがわしいお店等は一切ありませんので、研修後やお休みの時に、ショッピング、散歩、お食事等で楽しみましょう（必要性に応じてスタッフ同行もいたします）。きっとグローバルパーソンとしての味わいと経験をされることでしょう。

ビジネスパーク内に施設をご用意

研修センターも宿泊施設も、同じビジネスパーク内にあります。それぞれ徒歩１－２分ですから日常のストレスは無く、おもいっきり研修に集中できます。

宿泊施設とサービス

コンドミニアム・AVIDA（2015年）完全個室　22.4㎡

PICO英会話研修センターと同じ「マドリガルビジネスパーク」内の巨大コンドミニアムです。警備は、パーク内、ビル出入り口にて24時間警備体制が敷かれ、一切不審者は入ることができません。

お部屋キー所持者は、「PICOとご本人」のみで、警備員も持ち合わせておりません。

室内整備	ベッド、トイレ、温水シャワー、エアコン、洗面台、ポット、勉強机、テレビ、冷蔵庫、WiFi
周辺施設	ATM、セブンイレブン、ファミリーマート、スーパー、マッサージ、ランドリー等 飲食街MOLITO etc.／2−3分、ATC（巨大ショッピングセンター）5分

ホテル利用　広くて快適な高品質生活（朝食はホテル提供）

PICO研修センターと同じ「マドリガルビジネスパーク」内の3つのホテルです。

◎AZUMI HOTEL	2014年完成の綺麗なホテルです。カジュアルで明るいイメージです。
◎HOP INN	2018年完成の気軽なホテルイメージ。短期向きです。
◎THE B HOTEL	クラシックなイメージで、ゆったりとしたい方には向いています。

万が一のために（PICO提携病院）

◎東京ヘルスリンク（日本人看護師）　徒歩２分
◎神戸クリニック（日本人医師）　車８分
◎エイシアンホスピタル（ジャパンヘルプデスク）
日本とほぼ同等の医療が可能な大病院
（救急受入・入院病棟有）　車８分

以上は、アラバン在住日本人がよく利用する病院で、海外保険支払もキャシュレス対応可（要確認）

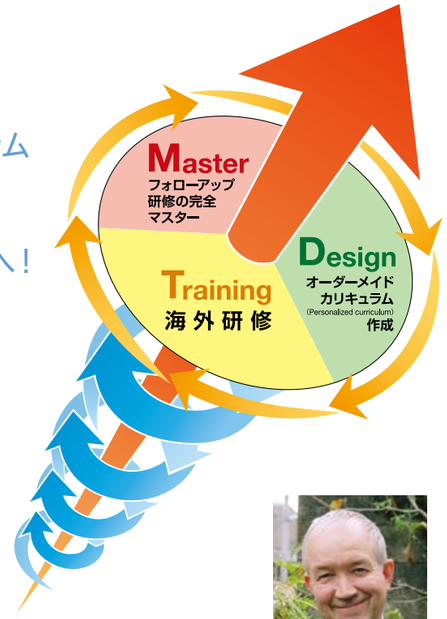
PICOが付添いします

確実な語学力のためのDTMスパイラル

PROGRAM
語学力UPのデザイン（出発点！）

螺旋状（Spiral）に実力アップ!!

D 実力自覚・目標設定・的確なカリキュラム
T 学習実践・優良講師訓練・外国体験
M 学習の習熟・実力自覚⇒新たなる高みへ！



留学のSTEP 1

留学準備（在日本）

Design

あなただけのオーダーメイドカリキュラム
(Personalized curriculum)

留学前インタビュー（思いをお聞かせください）

留学手続きに前後してベテラン教師インタビュー（スカイプ面談中心）を実施します。
あなたの英会話を勉強する目的、会話レベル、学習意欲、そして語学上の特徴・弱点を把握し、あなただけのオーダーメイドカリキュラム（Personalized curriculum）を作成します。
当社は「目的的教育」として研修生の目指すもの、目標をきちんと理解し体得させる実践的教育を重んじます。

多様にして目的化されたカリキュラムを作成

学習目標の一般的分類としては、ビジネス会話、旅行会話、日常会話等というように分類されるでしょう。さらに「あなたにとっての実践的英会話」習得を目的とし、特にビジネス会話についてはさらに細分化させ「ケース分類」し、多様なカリキュラムを整備していきます。受講者の会話レベルをきちんと把握すること、学習目的を精細に把握することを通して研修生の会話能を向上させることが当社の特徴です。

あなたの学習目的を明確にしましょう

当校は完全個別研修ですから、あなたの目的に合った研修を実施します。学習コース（カリキュラム）は貴方だけに組み立てられるものです。したがってインタビュー時にあなたの学習目的を下記の例のように明確にお伝えください。その目的は充分考慮されます。

◎日常会話を中心に

- 教養を高めたい
- 旅行をもっと楽しむために
- 余暇の過ごし方の一つとして
- 短期で英語力を伸ばし、周囲を驚かせたいため
- 外国映画を字幕なしで楽しみたいので
- Facebookで外国人の友達もほしいから
- 日本で週に一回英語を習っているが、大して伸びないので集中的に伸ばしたい
- 頭の体操がわりに
- 大好きな外国アーティストのブログ、トークを理解したいから
- 恋人が外国人なので、プロの先生から集中して英語を習いたいため
- 親として子供が成長したときに、英語力が身についていて将来の可能性を広げてあげたいから

◎ビジネス会話を中心に

- ビジネスで外国進出を考えているので、英会話力・文章力を習得したい
- 企業家であるが、海外の情報をインターネット等から不自由なく取得するため
- 海外転勤のために、商社マンとして電話応対、会話力、プレゼン力を身につけたい
- 海外工場転勤が決まっているので、そこで使う日常会話力・専門用語を覚えたい
- 昨今外国人客が増え、応接に困っているので
- 日常会話はできるが、丁寧な、その場にあった英語が話せるようになりたいから
- フィリピンで事業立ち上げのための現地情報収集と英語力アップのため

◎将来への準備として

- 将来海外永住をめざして日常会話を習得したい
- 英語スキルアップして次の就職活動で有利にしていきたい
- 希望企業がTOEICをはじめ、高い英語力を要求しているので
- TOEICの点は良いが、スピーキングが弱いのでなんとかしたい
- 将来の就職のための選択肢を広げるため
- 海外大学等進学のために海外で滞在する英会話力をつけるため

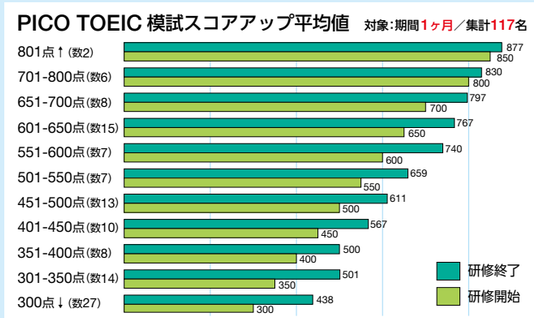
留学で達成したい具体的レベル目標

あなたの現在のレベル、留学期間によって具体的な達成目標は変わると思います。
この「達成目標」はモチベーションにとっても重要で下記を参考にして定めましょう。
学習目的と重複しても問題ありません。

- 簡単な文であれば、すぐに返答、質問ができる
- 外国人への英語恐怖症をなくす
- 外国人に道を聞かれても教えてあげられる
- 外国人が多数でも問題なく会話ができる
- 外国人との電話対応も問題なくできる
- 就職の英語面接をクリアする
- 海外大学進学のための面接をクリアする
- 海外転勤のための昇進試験にパスする
- 商社、外資系に就職する
- 海外支店を出して事業の拡大をする
- 一人で海外へ旅行に行っても、問題なく過ごせるだけの英会話力を得る
- TOEICで○○○点以上をとる

TOEIC スコアアップ指標

TOEICポイントアップは英語力の全てを表現はできません。
しかし当校フィリピン留学の「徹底したマンツーマン教育」を組み合わせれば必ずおしゃべりする貴方になります。
最終目標は、世界と話しできる貴方です。TOEFL、IELTSにも対応致します！



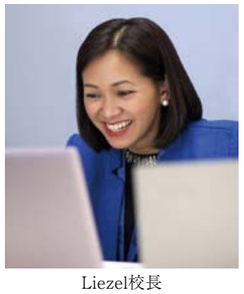
留学のSTEP 2 留学生活(在フィリピン)

Training

フィリピンならではのマンツーマン教育

日常会話はすべての会話の前提

・教師と自由に会話し、日常をあたりまえに表現、主張できるよう研修します。
・実際の英会話をスタートできるメンタル面は、明るいフィリピン人が充分指導してくれます。
・日本語思考を持つあなたはここで新しい思考方法・英語圏を経験します。即応的な会話力です。
・徹底したロールプレイ（role-play）を通して、現場に強いスキルを身につけさせます。
・テキストに頼らず、自然の思考に従って体得すべきことを指導します。
・多彩な教師陣と研修生が交流し、厳しいながらも楽しい交流の場を作って学習します。
・必要に応じてショッピングモール等での楽しい食事、買い物などで現地経験を積みます。


Liezel校長

「恥ずかしい」を乗り越えた「おしゃべり」で会話力向上！

熱帯性気候に住むフィリピン人はその生まれながらの性格として「人の良さ」「優しさ」「明るさ」「ノリの良さ」等があります。その屈託のない振る舞いは緊張している日本人に安心を与えます。

さらにフィリピンならではの「マンツーマン教育」は、他人の目を気にすることなく気軽に質問し、自信のない不慣れな会話の試みを教師の前で行うことが出来ます。だれもが持つ「いまさら聞けない疑問」などもここで解決しましょう。もちろんマンツーマンだけでなくグループで「交流しながら会話力を鍛える」機会も必要です。それは大きな声で日常会話を発声する朝の訓練体操や共通話題でのグループレッスンとして実現されます。

身振り手振りは高等な会話技術です。

◎とにかく知っているワードを並べてしゃべりはじめる

英会話は、実際に声を出して一生懸命自分を表現しようとする姿勢からはじまります。だから最初はとぎれとぎれの単語の羅列、誤解があってもかまわないから「声」を出すことが入門となります。

◎アクションを交えて表現する

日本人は身振り、手振りで自己表現することが下手ですが、英会話ではこの「アクションや指さし行為」を交えて英語表現することが会話を補強する重要な武器となります。

◎繰り返しの発声練習

単語の暗記はその意味（日本語）を単に頭にたたき込むことではなく「使って覚える」ことが大切で、その単語を使う状況やその背景と共に覚えることが出来ます。また声を出すことでその単語と発音は同時に頭に入ります。要するに、単語の「意味」「使う場面」「発音」は同時記憶行為となって実践的な単語になります。

◎大きな声を出して、短い文章で会話する訓練

単語の記憶と同じように、短文も声を出して記憶し実際の会話に結びつけます。またそのことで短文の集中記憶・勢いのある速い会話、語句の結合（linking words）等をも身につけることが出来ます。ワードの結合を理論で覚えて実際の現場で実践できますか？できませんよね。

◎実際の場面での会話

現実の会話はテキスト通りには流れていきません。生徒はそれぞれの個性・思考形態で会話の流れる方向、深さが異なります。だからテキストから外れる（自然の流れに沿う）会話になっても、その個人にとってはとても大事なことなのです。

DME (Direct Method for English)

DME（Direct Method for English）というメソッドは、リアルな目の前の「教師との暖かい会話」の繰り返しで「現実の会話」を身につける訓練です。

実践的グローバル会話では、日本人英語脳（英語－日本語－英語）というサイクルを壊し、本来の英語脳（英語－英語）が必要です。

これは「テキストを覚えて会話する」ことではなく、現実の教師が発信する「問いかけ」に英語脳で答えていく訓練です。「即応力」「即答力」の訓練です。新しい会話へのトライと徹底した「訓練」「復習」によって会話を「自然な振る舞い」にまで高めていきます。

留学のSTEP 3 帰国後の学習（在日本）

Master

マスター & ステップアップ

留学では、オーダーメイド（Personalized curriculum）としてのカリキュラムに基づいて、有益な研修を受けました。そして留学後には、きっと「進化した貴方」を感じることでしょう。

今では、日本に帰ってからもなにげに英語で人に話しかけたくなるものです。それはレベルアップしたあなた自身が現実に存在しているからです。

しかし、「留学後」に何もしなければ元の木阿弥、留学前のあなたに戻ってしまいます。

では、どうしたらゲットしたレベルを維持し、さらに向上させるかが次の問題となります。

幾つかのご提案ポイント

（1）再留学：費用はかかりますが飛躍的にレベルアップさせるでしょう。すでに学習ポイントを心得ているのですから、いきなり一段階レベルが上がるのは必定です。連休を利用した超短期留学も有効です。実際に、くり返し超短期留学(一週間位)にいらっしゃる方はおります。

（2）格安オンラインレッスン：講師の質は千差万別ですが、会話力を断たないために有効です。特に「日常会話」継続に欠かせません。そもそも、日常会話には「正しい英語」とは程遠いスラングに満ちていますがそれもコミュニケーション言語です。

（3）DMEレッスンを受けた方は、帰国後そのまま継続「e-ラーニング」を受ける資格があります。有効利用してください。

基本的な学習スケジュール

SCHEDULE

マンツーマン個室は「生徒さん自身のお部屋」です。
ですから、レッスンが無くても自習・予習が出来ます（夜８時まで）。

時程（基本）		内容
07:30－08:30	（朝食）	
08:30－09:30（1）	研修60分（グループレッスン／少数）	● 発声練習 ● あたりまえの挨拶、短文日常会話 ● 発音が難しい単語を含んだ短文 ● 前日のショート会話の復習…
09:30－10:30（2）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	全てのレッスンは、研修生個々のカリキュラムに基づいております。 具体的な例 （レベルによってテキスト等は変わります） ・日常会話訓練（当たり前の会話） ・ビジネス会話訓練（ビジネス上の会話） ・技術上の会話 等々 ・基本文法駆使使用トレーニング ・読み書き・メールの書き方・電話の授受　等々 ・TOEIC/TOEFUL/IELTS等、英語力評価向上 ・TESOL認可取得に向けて等々 ・トピックスの利用、読み下し・討論・表現力等 ・ブリーフィング・プレゼンテーション
10:30－11:30（3）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
11:30－12:30（4）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
12:30－13:30	（昼食）	
13:30－14:30（5）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
14:30－15:30（6）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
15:30－16:30（7）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
16:30－17:30（8）	研修60分（マンツーマン・レッスン）	
17:30－18:00	コンサルティング／自習／ FreeTime	
20:00	閉校	
原則的な事柄 （約款参照）	● 日本語での会話は英語研修に集中していただくようご遠慮いただいております。 （緊急時、相談等はその限りではありません） ● 喫煙は決められた場所のみで願います。（これは条例で決められており、過大なペナルティがあります） ● 昼休み等の外出は届出制（口頭で可）です。 ● 日曜日・（当校で選択した）フィリピン祭日はお休みです。 朝食・昼食・夕食の三食ご提供 （除日祭日 / 飲食の場所は沢山あります）	

・INTENSIVEコースの方は、土曜日について「全日レッスン」「半日レッスン」「休日」の３スタイル随時選択出来ます（事前届出制）。
POWERコースの方は、土曜日は「休日」となります。但し、お食事はPICOにて摂れます。

「留学」は人生にとって非常に重要なイベント

私たちの英会話教育は真剣です。安全でたのしい生活を保証し、じっくりと研修を受けて実践的な会話力を身につけていただくこと、それが使命であると肝に銘じております。そして世界を舞台としたワイドな生活・活躍をお祈りいたします。

このパンフレットから、日本から至近距離のフィリピン、良質英語、格安な留学費用、ホスピタリティ、そして当スクールの良さをじっくり研究してください。私たちは貴方をお待ちします。

2012年10月
株式会社 PICO Japan
代表取締役　渡 辺　徹

留学までの手順

ENROLMENT PROCEDURE

1 留学お申込み

・パンフレット裏記載の連絡先にて納得のいくまでご相談ください。
・ご決断頂けたら是非お申込みください。（メール相談可）
・企業研修の場合、必ずしも以下の手順ではありません。

2 留学手順や費用についてご説明します。

・現地に留学日程の確認をし、留学費用を算定しご呈示します。
・前金 10,000円（インタビュー時まで）または全額をお振り込みください。

3 国内インタビュー実施。

・国内インタビューについて日程をご相談し実施します。（基本はスカイプ利用です）
・インタビューの結果は、ご本人に報告し、同時にフィリピン側に送付します。

4 航空券を購入してください。

・当校で入手して差し上げることはできませんが、ご相談ください。
・海外保険にお入り下さい。

5 さあ、留学のご準備を！

・「留学のしおり」を送付します（留学準備、空港でのスタッフ待ち合わせ、など重要項目が満載）
・「留学のしおり」に基づいて、必須書類、生活用品等を揃えてくださいね。

6 フィリピンへフライト！

Enjoy your flight!

7 空港でスタッフと合流！（PICO留学のしおり必携！）

・ブルーの「PICO」ステッカーを持ってお待ちしております。
・遅延してもお待ちしておりますから心配しないでください。
・宿舎・周辺環境等にご案内しますので一息ついてください！

Do your best for your future !

留学Q&A

FREQUENTLY ASKED QUESTION

Q フィリピン人に英語を習って大丈夫?

A はい、ご安心ください。フィリピンの教師はアメリカ英語教育を受けており、世界で一番コールセンターが多い国です。それは世界で通用する英語力があるということです。

Q 途中からのカリキュラム変更は可能ですか。

A はい、当校が得意とするところです。当校にはカウンセリングタイムがあります。そこでは学習上、生活上の問題点もお聞きしますが、あなたへのカリキュラムが適正であるかもチェックします。出国前に受けるインタビューで希望、目的を明確にし、またそれからずれている授業でしたらその都度ご相談ください。カリキュラム補正が適当と当校が判断した場合は柔軟に対応させていただきます。

Q マニラって聞くと危険だという印象があるのですが…?

A 日本にも歓楽街では危険な場所は多々あります。マニラも同じで日本人が歓楽目的に行ったりする限られた場所があります。しかし、当校のあるアラバンエリアは治安がとても良く、美しいところです。

Q 海外旅行保険の加入は必要ですか。

A 海外での病気、怪我等は対処に困るときが多々あります。万が一の際の対処のために海外保険に加入することを必須としております。なおクレジットなどに付く保険については保証が限られている場合がありますので確認してください。

Q お金はどのくらい持って行けばいいですか。

A 留学期間にもよるでしょうから一概には言えません。フィリピンの物価は非常に安い（1/3とか1/10等）ので多額なお金を必要としません。また、国際キャッシングカード（ATM）やクレジットカードは大きな味方ですのでご持参をお勧めします。

Q 英語は本当にちょっとしか話せないのですが…

A ご安心ください。そういう方のためにも多くの授業がマンツーマンレッスンとなっております。レッスンは、あなたに合わせて段階的に積み上げていく方法をとりますので無理なく学習を進めることができます。

Q 私は65歳なのですが、留学生活についていけるか不安なのですが。

A お気持ちはよくわかりますが、どうぞ安心してご参加ください。当校ではこれまでも年配の方が多く留学し、生活を楽しんでおられます。教師とのマンツーマンでは、当初は慣れていないことから大変だと思うかもしれません。しかし、後には慣れて英語力に自信がつき帰国できることでしょう。

Q SSP（特別就学許可証）等はどうしても必要なのでしょうか。

A フィリピンでは、外国人が英語を学ぼうとすれば必要なものです。これを取得しておかないと罰金あるいはそれ以上のペナルティにもなりえます。SSP取得は全てPICOが代行します。

Q 休日は一日観光したいと思うのですが、可能ですか。

A はい、可能です。当校もぜひとも皆さまにフィリピンを知っていただきたいと思っております。観光地の詳しい情報も当校スタッフ、教師などから遠慮なくお聞きください。企業派遣の方は会社了解が必要です。

Q フィリピンに行ってから、延長はできますか。

A はい、可能です。ただし、航空券の再購入（変更依頼）や、ビザなども関係してくる可能性もあり、多少お手数がかかる場合があります。もちろん当校のスタッフがお世話します。

Q 留学生の年齢層やバランスを教えていただけますか。

A これまでご利用いただいた方は、年齢層は幅広いです。10代から70代位までいらっしゃいました。マンツーマンレッスンが多いので、年齢や他の方を気にせずレッスンができますのでご安心ください。

Q 学習したことに対してのテストなどはありますか。

A はい、学習の成果を確認する場合があります。また、ホームワークもあります。私たちはその生徒に必要なことがあれば、いろいろな方法で教授します。

Q 日本企業が出資し、研修生も日本人ということで安心感はあるのですが、日本語の全くない環境を望んでいるのですが。

A たしかに一つの考え方だと思います。日本人研修生同士だとどうしても甘えあってしまう傾向があります。私たちは教師でもあるフィリピン人との交流を深め、また安心・短期集中、そして初心者でも英語研修に集中するよう最適な環境を整えます。レッスンエリアでは日本語会話は禁止です。

Q 留学が30日を超える場合は、フィリピンでVISAを取るとのことですが、なぜ日本で前もって取らないのですか。

A 日本でも取得できます。しかし非常に複雑な申請をしなければなりません。フィリピンでは観光について30日間ノービザ入国できます。そして当校はSSP取得代行認可校ですから入国直後に受付（=認可）をすることができます。従って実質的にはSSP とともに現地取得した方が簡易に取得できることになります。

Q スタッフには日本語が話せる人はいますか?

A はい。校長は日本語、英語、タガログ語を話します。意思疎通に問題はありません。又、日本人スタッフもおります。

留学前のご不安、渡航のご不安等「留学の悩み・よくある質問集」をウエブサイトにアップしてあります。
ぜひご参照ください。　http://www.picojapan.com/question/

身近なアクティビティ

OUTDOOR ACTIVITIES

アラバン散策とお食事
（半日）

アラバン散策、ショッピングセンター、お食事でのんびりと心の休息を。

マニラ一日ツアー
（半日で限られたコースも可能です）

マニラには文化、歴史遺産がたくさんあります。スペインの植民地時代に建てられた城塞都市イントラムロス、日本とは異なる石畳や重厚な建物に感動します。ついでにマニラ湾夕景、巨大なモール等を散策しましょう。

Hidden Valley
（一日コース）

山奥から湧き出て滝と共に流れ出るほの暖かい温泉の川、自然に溶け込む心地よい谷川で疲れを癒しましょう。滝から下に幾つかの安らぎのプールがあります。所要時間は1.5時間。

フィリピンの温泉
（一日コース）

車で南に一時間位のところにあります。マリア・マキリンという妖精のすむ神秘のマキリン(Makiling)火山から豊富な温泉が出ており、「奇跡の温泉」（地下300m）だと言われています。そのマキリンを背景にいくつもの温泉プールがあり、リゾート地としてゆったりとお楽しみいただけます。もしかしたら温泉は妖精マリア・マキリンの温もりかも？

PICOはマニラ空港から20分です。学習の息抜きに、車でも国内線でもどこにでも行けます。フィリピンの島々に行くのも１時間くらいのフライトで行けます。但し無断旅行は厳禁です。指示に従ってください。企業派遣で来られた方は会社了解が必須です。

アクアティコビーチ リゾート
Acuatici Beach （一日・宿泊）

https://www.acuaticoreresort.com.ph/

キャニオン コーブ ホテル&スパ
Canyon Cove Hotel & Spa

https://canyon.ph/canyon-cove/

南西に2時間の海岸ですので、気軽に行くことができます。のんびりと学習の疲れを癒やすのに良し(宿泊可)。どう過ごしたら良いか、PICOに聞いて有意義に余暇満喫！

コレヒドール島散策
（一日コース）

フィリピンは「スペイン植民地」「アメリカ植民地」「日本軍侵略」と色々な国に占領され苦しみを味わってきました。その戦争の傷跡を「忘れまじ！」と、残しているのがマニラ湾に浮かぶ「コレヒドール島」です。アメリカも日本も占領軍本部とした主戦場です。

ウインドウを閉じてお戻りください